



笠縫学区ホームページ

http://www.machikyou.jp/kasanui/

発行：笠縫学区まちづくり協議会

連絡先：笠縫まちづくりセンター
TEL・FAX562-0071

Eメール：kasanui@machikyou.jp

笠縫学区（2月28日現在）

男性 5407人 女性 5711人

世帯数 4725世帯



笠縫小学校卒業式



三月十九日（金）令和
二年度笠縫小学校卒業証
書授与式が行われまし
た。
保護者の皆様に見守ら
れる中、卒業生が緊張し
た面持ちで入場しまし
た。

そして、卒業生116
名がそれぞれ成田陽子校
長より卒業証書を手渡さ
れ、喜びと希望に満ちた
表情を見せていました。

別れの言葉では、各ク
ラスの代表児童が呼びか
けの言葉を会場の皆さん
へ思いを込めて伝えまし
た。内容としては、小学
校6年間の思い出や、保
護者への感謝、中学校生
活への思いを込めたメッ
セージなどでした。

また、卒業生は別れの
歌として、旅立つ思いを
込めて「大切なもの」
「旅立ちの日に」を精
いっぱい歌いました。全
体での練習があまりとれ
ないため、3学期毎日の
ように続けた各クラス
朝の会での練習の成果が

表れた歌でした。卒業生
の真剣な姿に保護者の皆
様からは、退場時に大き
な拍手で応えていただき
ました。
保護者の方々と本校教
職員に大きな拍手で見送
られた卒業生は、四月か
らの中学校生活に胸をふ
くらませて旅立つことが
できました。
子どもたちを支えてい
ただいた地域の皆様に厚
くお礼申しあげます。



笠縫幼稚園としての最後の修了式



第65回笠縫幼稚園修
了証書授与式が去る三月
十八日（木）素晴らしい
快晴の下で行われまし
た。今年は42人の園児
たちが小学校へと旅立ち
ました。

今年度の修了式は私た
ちにとっても、さらには
地域の皆さんにとっても
大変特別な意味を持つ卒
園式となりました。

当幼稚園は四月からは
新たに「笠縫こども園」
として再スタートを切る
ことになっていきます。

昭和三十年に開園さ
れ、沢山の地域の皆さん
がこの幼稚園で過ごされ
てきました。平成二十四
年からは現在の新しい園
舎になりましたが、この
地には、これまで笠縫幼
稚園に関わってくださっ
た多くの人たちの思い出
がぎっしり詰まっていま
す。

そうした沢山の思いを
大切に、笠縫こども園は
新たな歴史を積み上げる
べく、これからも職員一

同努力していきたくと思
います。



笠縫みまもり隊 情報交換会を開催

地域安全部会

3月4日(木) まちづくりセンターにおいて、笠縫みまもり隊情報交換会を13名の参加で開催しました。みまもり隊からは8名が参加し、笠縫小学校から成田校長先生と林先生に出席して頂きました。

自己紹介に続き、登下校時に気付いた点について、活発な意見が交わされました。



- ①登校時、保護者が1年生を自転車のハンドル前の席に乗せていた。大丈夫か？
- ②横断歩道の中央に出て、旗を持って身体を張って子どもを守ろうとしている。
- ③登校時は分団で行儀良く交差点を渡るが、帰りは走って横断している。右折車があり、危険。
- ④事故が発生した時、何処へ連絡すれば良いか？
- ⑤忘れ物をした子どもが、途中で取りに帰ることがある。
- ⑥40人程の分団が交差点に来た時、点滅信号で渡りきれない。渡りきった子どもたちは後ろを確認せずに行ってしまう。分団を小さくできないか。
- ⑦分団の旗を丸めて持っている班長がいる。どこまでが班か分からない。
- ⑧笠縫学区自治連合会に入っていない町内会があり、子どもたちへの登下校時の注意はどのように行っているのか。



これらの発言に対して、校長先生や、交通安全協会から丁寧に説明がありました。

狂犬病予防注射のお知らせ

- 日時：第1回 4月12日(月) 9:20~10:00
第2回 5月11日(火) 10:40~11:05
- 場所：笠縫まちづくりセンター駐車場
(旧市民センター跡)
- 問合せ：草津市役所 生活安心課
(電話：561-2340)



笠縫まちづくりセンター

令和3年度 自主教室一覧表

種別	団体名	活動日	曜日
太極拳	十字法太極拳笠縫サークル	第1・2・3・4	月
体操	東洋の養生体操	第1・2・3・4	月
環境学習	エコクラブ	第3	月
よし笛	よし笛笠縫	第1・2・3・4	火
健康体操	健康体操 スイトピーの会	第1・2・3・5	火
水彩画	かりんの会	第1・3	火
手話	笠縫手話サークル	第2・4	火
社交ダンス	笠縫ダンス同好会	第1・2・3・4	水
大正琴	大正琴 青譜会	第1・3	水
社交ダンス	かたつむりダンスサークル	第1・2・3・4	木
子育て	のびのびサークル	第1・3・4	木
ギター	ギター愛好会	第2・4	木
パン作り	こねこねくらぶ	第1	木
社交ダンス	社交ダンスを楽しむ会	第1・3	金
写真	夢写クラブ	第1・3	金
洋画	サンキスト・サークル	第2・4	金

活動時間等、詳細はまちづくりセンターにお問合せください。(TEL:562-0071)

広報くさは月1回の発行になります

草津市の広報紙「広報くさは」は、4月から月1回の発行となります。

まちづくりセンター 休館日のお知らせ

5/2(日)~5/5(水)の間
休館日とさせていただきます

今後の予定(4月1日~4月30日)

※記事作成時点での予定です。新型コロナウイルスの感染状況により、変更になる可能性があります。

- 4/ 2 (金) 認定こども園みのり 新しいお友達を迎える会
- 4/ 6 (火) くるみこども園 入園式
- 4/ 9 (金) 笠縫小学校 入学式(午前)
松原中学校 入学式(午後)
- 4/10 (土) 笠縫学区自治連合会 定例会(総会)
- 4/12 (月) 笠縫こども園 入園式
- 4/23 (金) まちづくり協議会 運営委員会

まちづくり協議会 令和2年度の活動を振り返って

当協議会では、令和2年度～4年度の3年間のまちづくり計画（第1次第2期計画）に沿って、事業に取り組んでいます。

令和2年度は、新型コロナウイルスの感染拡大により、思うように事業を展開することができませんでしたが、次のような事業を実施しました。

令和3年度は、事業の「PDCAサイクル（改善活動）」を進めながら実施したいと考えていますので、皆さまのご協力をお願いします。

令和2年10月24日 防犯研修会



詐欺を許さない
安心安全に住み続けられるまち
「地域の安全と防犯」をテーマに実施しました。地域の絆が深いほど犯罪は防げ、安心安全なまちづくりにつながります。

令和2年9月28日 笠縫のつながりを考える委員会



次世代が関わりやすい体制づくり
人と人との絆を大切にすまち
次世代が地域の活動に関わりやすい体制づくりを考えます。地域で多様な人材が支えあうまちをめざします。

令和2年11月5日 地域医療と福祉を考える会議 ワーキング



笠縫学区で暮らして思うこと
誰もがいきいきと暮らせるまち
福祉関係者が、学区に暮らして思うことを話し合いました。次回、その中の「あったらいいな」の意見を掘り下げます。

令和2年10月14日 さつまいも収穫体験



学校と地域を結ぶ
親と子が共に育つまち
子ども育成部会主催の地域協働合校事業として実施しました。学校と地域を結ぶ継続事業をめざします。

令和3年2月 かわら版 かさぬい健康フェスタ発行



健康寿命の秘訣がここに
心も体も健康で豊かなまち
健康寿命を延ばす秘訣を掲載し、全戸配布しました。このリーフレットを活用し、学区で健康寿命を延ばしましょう！

令和2年10月17日 おでかけ「ふれ愛」模擬体験



模擬高齢者捜索・声かけ体験
誰もがいきいきと暮らせるまち
ひとり歩き高齢者捜索・声かけを体験しました。参加者が高齢者役・家族役・声かけ役に分かれて実施しました。

令和3年2月21日 被害状況報告訓練



情報共有の重要性を再認識
安心安全に住み続けられるまち
防災実働訓練を実施し、情報共有の重要性を再認識しました。見えた課題を次の訓練に活かします。



【創刊号】
平成20年10月



【100号】
平成29年2月

笠縫学区広報紙「リーフかさぬい」は、平成二十年十月一日創刊し、毎月発行し、今回四月一日発行で150号となりました。

この間、発行にあたり編集から原稿作成などに携わっていただいた関係者の皆さまには、心から感謝いたします。

これまでの紙面を振り返りますと、『隣の文化人』では、工学博士や俳優、洋画家、書道家、ガラス工芸・クラフト・能面づくりの方々を、『地元の伝統文化』では、青花を紹介。そして、『街でキラリ』では、茶色の綿やマコモタケ、ルーブル美術館に展示された絵画、ポランテア活動草津ほほえみの会、甲種危険物取扱者試験に合格した高校生などを。その他にも、『外国からやってきた生き物の話』や『笠縫の歴史』『笠縫の今と昔』などを紹介しました。

平成二十四年には、まちづくり協議会が設立され、その後は、協議会の活動を中心に、紙面づくりに取り組んできたところです。

情報発信部会では、今後も、地域の皆さまに親しみ、楽しみにしていただける紙面づくりをめざし活動してまいりますので、引き続き、ご支援ご協力をいただきますようお願いいたします。

「リーフかさぬい」
150号を記念して



ありがとう・さよならの卒業式くるみ保育園

園庭の桜の花がちらほらと咲き始めた三月二十日(土)第四十二回卒業式を行いました。

今年度はコロナ禍で大変な年でしたが、保護者一名のみ参加のご協力をいただきました。

修了証書ももらった子ども達は、お父さんやお母さんに「ありがとう」の言葉を添えて、お渡ししていました。

今年度は九つの小学校に分かれますが、職員

認定こども園みのり卒園証授与式

今年度は新型コロナウイルスの影響で、例年通りに園生活を送ったり行事を行うことができませんでしたが、その分、友達と遊べる時間の大切さを感じたり、初めて園に泊まったお泊り保育など、いつもと違った様々な体験をし、たくさんの思い出を胸に、三月十三日(土)卒園証授与式を行うことができました。



これからも今まで支えてくださった地域の方をはじめ、多くの方に感謝の気持ちを忘れず成長してくれることを願います。



ます。

松原中学校 第74回卒業証書授与式を終えて

涙雨となった三月十三日(土)114名が中学校の全課程を修了し、新たな希望を胸に松原中学校を巣立っていきました。

今年度も規模縮小の卒業式となりました。卒業生の答辞には、友達と出会うことや授業を受けられることが、実は当たり前ではなかったこと、一生の思い出となった松原祭や修学旅行のこと、どんな時もいつも味方

てくれた父母や家族への思いなど、たくさんの感謝の言葉にあふれていました。

卒業生の皆さん、それぞれの進路で活躍されることを心から祈念しています。

